

《開幕》 MAMプロジェクト013：カテジナ・シェダー

2010年11月27日[土]—2011年2月27日[日] 森美術館 ギャラリー 1(六本木ヒルズ森タワー 53階)



MAM プロジェクトは森美術館が世界各国の才能豊かな若手アーティストを応援するプロジェクトシリーズです。

森美術館は2010年11月27日(土)から2011年2月27日(日)まで、「MAM プロジェクト013：カテジナ・シェダー」を開催します。

チェコ共和国出身のカテジナ・シェダー(1977年生まれ)は、生活の中の小さな問題点や当たり前だと思われていることに着想を得て、ユニークなゲームを提案し、自分の家族や小さな村の人々に実行してもらうプロジェクトを行ってきました。近年国際展に多数参加し、2011年は、テート・モダン(ロンドン)主催の企画を行うなど、欧米で急速に注目を集めるシェダーですが、本展は彼女の作品を日本で初めて紹介する個展で、過去の映像作品2点と、チェコの小村を舞台にした新作インスタレーションを展示します。

シェダーの《光がない》(2010年-)は、チェコ東部の小村に、外国資本の自動車工場が建設されたことによって起きた問題の解決策を、アートを通じて探そうとするプロジェクトです。本展では、その第一段階として、村の人々との協働により、現状の問題を「円」をテーマに視覚化した新作のインスタレーションを発表します。そのほか、村の住人へのアンケートをもとに作られた土曜日の典型的な行動予定表に沿って、村人の多くが同じ時間に同じことを行う様子を映像におさめた《そこには何も無い》(2003年)、また、《何度も何度も》(2008-09年)の一環として、シェダーが住む村の住人たちの協力を得て、家々の塀を次々と乗り越え、村を横断するアクション「ショート・カット」(2008年)の記録映像も紹介します。

これらの作品は、ユーモアに溢れ、時に人々の交流を促す媒介となり、また時にコミュニティの問題の解決策ともなります。私たちは、その背後に資本主義化やEU加盟により変化するチェコ社会の実状と人々が営む個々の日常生活の両面を垣間見ることができるでしょう。

主催: 森美術館 **後援:** チェコ共和国大使館 **助成:** Czech Centre Tokyo **企画:** 近藤健一 (森美術館アソシエイト・キュレーター)
会場: 森美術館 ギャラリー 1 東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー 53階
入館料(税込): 一般1,500円、学生(高校・大学生)1,000円、子供(4歳-中学生)500円
 ※森美術館「小谷元彦展: 幽体の知覚」と共通、展望台 東京シティビュー(スカイデッキ除く)への入館料を含みます。
開館時間: 10:00-22:00(火曜日のみ17:00まで) ※入館は閉館の30分前まで ※会期中無休
お問い合わせ: Tel: 03-5777-8600(ハローダイヤル)

展覧会カタログ

B5変形版/80頁(日本語・英語併記) ¥1,300(税込) 発行: 森美術館 販売開始日: 2010年11月27日(土)

パブリックプログラム

アーティストトーク ※日本語・チェコ語同時通訳付

出演: カテジナ・シェダー **日時:** 2010年11月27日(土) 13:30-15:00 **会場:** 森美術館展示室内

料金: 無料(要予約・要展覧会チケット) **お申し込み:** 森美術館ウェブサイト WWW.MORIART.MUSEUM

キュレーターによるギャラリートーク ※日本語のみ

ガイド: 近藤健一(森美術館アソシエイト・キュレーター) **日時:** 2011年1月28日(金) 第1回18:30-19:00 第2回19:30-20:00

会場: 美術館展示室内(展覧会場入口にお集まりください) **定員:** 各回10名(当日先着順、予約不要) **料金:** 無料(要展覧会チケット)

掲載の画像を含む最新のプレス画像は、森美術館ウェブサイトにて申請いただけます。

PRESS RELEASE プレスリリース

お問い合わせ 森美術館 広報: 渡邊、瀧、品川、飛驒、岡崎 Tel: 03-6406-6111 Fax: 03-6406-9351

E-mail: pr@moriartmuseum Website: www.mori.art.museum 東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー



《光がない》2010年 -
 布にドローイングと刺繍、プリント、テーブル、インスタレーション/
 コミュニティ・アート・プロジェクト
 展示風景: フランコ・ソフィアンティノ・ギャラリー、トリノ、イタリア、
 2010年
 Photo: Fulvio Richetto
 Courtesy: Franco Soffiantino Gallery



《何度も何度も》2008-09年
 インスタレーション / コミュニティ・アート・プロジェクト
 展示風景: 「第5回ベルリン・ビエンナーレ」、2008年
 Photo: Tomki Nemeč